

平成 27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	美鈴湖冬季子供雪遊び広場事業
事業主体 (連絡先)	美鈴湖冬季子供雪遊び広場事業実行委員会 事務所：美鈴湖ウテナ荘 0263-46-0866
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 ア) 特色ある観光地づくり
事業タイプ	⑧その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する
総事業費	1,425,365 円 (うち支援金：812,000 円)

事業内容

松本市内より車で 20 分程で来られる美鈴湖は氷上でワカサギ釣りの出来る冬のレジャースポットとして、親しまれている。土日には多くの家族連れも訪れるが、子供は釣りにすぐに飽きてしまう為、子供たちが楽しめる「そり広場」を整備し、子供も楽しめ、釣りに来た大人もゆっくり釣りを楽しめるようにした。

美鈴湖半の「そり広場」予定地は、支障木が 10 本程度あり、支障木の伐採費用や、国定公園内における開発行為の許可の為の図面等書類作成費用、メンバーによる整地作業の為の重機レンタル、また、切り株の除去や整備の為の機材に費用がかかった。

そり遊びに来たお客さんの為の休憩用テントとストーブ、安全確保の為、周りの木に巻く安全マット等整備し、安心して楽しめる環境を整備した。

事業効果

- ①来場した子供達は、午前、午後と何度も来てそり遊びが満喫出来た
- ②そり遊びとワカサギ釣りの遊びの幅が広がり一定の効果があった。ただ、土日のみの営業という事で、来場者の1割程(来場した子供の半分程度)の利用という事で、利用者の数は伸びなかった
- ③浅間温泉、美ヶ原温泉の旅館にチラシを置かせていただき、宿泊客の来湖も確認出来、喜んでいただく事が出来た。
- ④タイヤチューブのそりは、斜度が必要で、このそり広場にあっていた為、思った以上に好評だった。来年も来たい！と多くの声を頂き、可能性を感じる事が出来た。

今後の取り組み

子供達が喜んでくれる姿に、メンバーもやりがいを感じる事が出来、事業の継続を望むご意見も頂戴する事が出来た。

2年目以降は、木の伐採等の大きな経費のかかる事が少なく小額で同じ効果が期待出来る事から、継続して続けていきたいと考えている。

タイヤチューブのそり遊びが人気だったので、増やして対応したり、除雪の重機を確保して、土日の需要に対応できる体制を作っていきたい。



【 そり遊びをする子供達 】

【目標・ねらい】

- ①子供達に冬の遊び場を提供する
- ②家族団欒のお手伝いをする
- ③県外からの誘客につなげる
- ④松本市近隣の冬のレジャースポットに！

※自己評価 【 C 】

【理由】

利用者には概ね好評いただいた。一方、そり広場が狭く、一度に遊べる人数に制限がありアピールを限定的にせざるをえなかったり、駐車場の確保(除雪)が間に合わなかったり、対応に限界を感じることもあった。また、暖冬と雨氷の影響で営業日が少なく、利用人数が伸びなかった。